

第7回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 宇都宮のご案内

1. はじめに

平成17年に宇都宮市において「第1回人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」が開催されてから9年が経過し、その間、少子高齢化の進展や地方都市における中心市街地の衰退、地域公共交通サービスの低下などの問題が深刻化する中、地域活性化への諸取り組みや健康で安全な暮らしの確保については以前にも増して都市の重要課題となっています。これらの諸課題を解決するためには、人々の生活の質を支える移動手段の確保・整備が不可欠ですが、これには環境負荷の低減や地域活性化に資する“人と環境にやさしい新たな交通システム”の導入が求められており、また近年は自転車交通のあり方やその役割についての議論が行われています。

このような中、2016年（平成28年）にLRTの着工をめざし、新たな公共交通ネットワークの構築に取り組んでいる宇都宮市において、今再びこれらの課題解決に向けた議論の場を設定することは大きな意義があるものと考えられます。

2. 開催テーマ

「いつでも・だれでも・どこへでも ～みんなで創ろう“交通まちづくり”～」

3. 開催日

平成26年11月29日（土）

4. 主催

第7回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 宇都宮 実行委員会
委員長：古池弘隆宇都宮共和大学教授（宇都宮大学名誉教授）

5. 実施項目および会場（①、②は入場無料）

- ①研究発表大会（宇都宮共和大学宇都宮シティキャンパス教室 10:00～）
交通やまちづくりに関する日頃の研究や活動の成果を発表する場とし、分科会（4～5）形式にて実施します。また併せてワークショップ等を計画し議論の場を設定します。
- ②市民フォーラム（ホテルニューイタヤ 天平の間 13:30～） 共催：宇都宮市
交通まちづくりに関する講演と報告およびパネルディスカッションを実施します。
 - ・基調講演 「地方都市の交通まちづくり～交通政策基本法を踏まえて」
宇都宮浄人氏（関西大学経済学部教授）
 - ・報告 「宇都宮市における取組み」
荒川 辰雄 氏（宇都宮市副市長）
 - ・パネルディスカッション
「みんなで創る宇都宮の交通まちづくり ～その課題と挑戦～」
〔パネリスト〕 山本 卓郎 氏（鉄建建設株式会社特別顧問）
古倉 宗治 氏（三井住友トラスト基礎研究所研究理事）
宇都宮浄人氏
荒川 辰雄 氏
〔コーディネーター〕 古池 弘隆
- ③交流会（ホテルニューイタヤ 17:30～）会費制とし懇親、情報交換の場とします。

以上

※市民フォーラムと交流会は事前の申し込みが必要です。また翌30日（日）にJR烏山線「アキム」の体験乗車やスポーツバイクで市内を巡る体験ができますが、こちらも事前の申し込みが必要です。

詳しくは「雷都レールとちぎ」ホームページ（<http://www.t-lrt.com/>）を参照願います。